



仙台店独自の品ぞろえが魅力の「やっぱりトウホク」のコーナー。地元はもちろん、県外からのお客さまにも東北の良さを再発見・再確認してもらおうと力を入れている。

クローズアップインタビュー

東急ハンズがあつて良かった。 そう思っていただけの 店舗づくりを 進めてまいります。



株式会社東急ハンズ 仙台店
店長

まつなが ゆか
松永 有加さん

プロフィール

1971年生まれ。新潟県出身。血液型A型。
1994年(株)東急ハンズ入社。町田店、心斎橋開業準備室を経て、1999年商品開発部に異動、オリジナル商品の開発に携わる。2009年MD企画部に異動。全社の商品の仕入れを担うバイヤーとして、ヘルス&ビューティー、ハウスウエアなどを担当。2014年より同部署次長、2015年10月に仙台店準備室長を経て、現職。

成熟の都市・仙台で 「新しい発見」を提供

「御社は今年3月、東北初の直営店として、エスパル仙台東館にオープンしましたが、改めて仙台出店の経緯を教えてください。」

仙台は政令指定都市の中で唯一、東急ハンズが出店していない都市でした。実は20年ほど前から、出店のお話をいただいていたのですが、なかなか実現には至らなかったというのが本当のところ。

私たちは期間限定店舗の「トラックマーケット」という出店形態を持っています。出店していない地域のお客さまのニーズにもお応えするのが主な目的なのですが、市場調査も兼ねておりまして、かつて仙台では合計4回出店しました。いずれも非常に好調でしたので、ゆくゆくは仙台に出店させていただきたいと思っていたのです。そんな折り、エスパル仙台東館への出店に関して具体的なお話があり、今年3月、満を持して出店がかないました。運営会社の仙台ターミナルビルさんとは良いご縁に恵まれたと思っています。

「オープンから間もなく1年が経過しようとしています。いまの率直なご感想をお聞かせください。」

仙台には市場調査で何度もまわって、「何でもある大都市」、「成熟した都市」という印象を持っていましたし、

また、駅に直結する立地なので、東北6県からいらっしゃるお客さまが非常に多いのです。インターネットで買物ができてしまう時代に、わざわざ足を運んでくださるのですから、そんなお客さまの期待に応えるべく、品ぞろえを吟味し、商品にまつわるストーリーをお伝えしてまいりたいと思います。

東急ハンズは今年で創立40周年を迎えますが、この東北の地では1年生です。ぜひ、いろいろな企業皆さまとも連携をとらせていただきたいですし、東北の地でもできないことにチャレンジしたいと思っています。ぜひ、地元企業の皆さまも、東急ハンズのコネクションを活用してください。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

【概要】
株式会社 東急ハンズ 仙台店
 代表者：店長 松永 有加
 開業日：平成28年3月18日
 事業内容：住まいと住生活・手づくり関連の製品・道具・工具・素材・部品の総合専門小売業。暮らしに根ざしたベーシックな商品をはじめ、多様なご要望にお応えする商品を幅広く取り揃えています。
 所在地：仙台市青葉区中央1-1-1 エスパル仙台東館4F内
 TEL：022-791-0113
 ホームページ：http://sendai.tokyu-hands.co.jp

は通勤族の方も多いため、仙台が初めてで買い物に行く先が分からないという方にも、そう思っていただけのようなお店にしていきたいと思っています。そして、仙台店の大きな特徴は、店内の最も目立つ場所に展開している、東北の産品を集めた「やっぱりトウホク」というコーナーです。私たちが日本全国へ向けて、東北の「イイネの種」をまく応援団になりましょうというコンセプトで行っているもので、人気のコーナーになっています。

「イイネの種」の誕生には、仙台商工会議所さんが行っている「伊達な商談会」が大きく影響しているんです。この商談会にバイヤーとして参加したことで、東北の大変素晴らしい技術や製品が世に出ていることを知り、どうにかして、これを「ハンズ」という基地を使って全国に広められないかと

東北の地でしか できない「チャレンジ」を

「最後に、今後の抱負と読者の皆さんにメッセージをお願いします。」
今後は、店内にワークショッパなどが開催できるスペースを設け、定期的な手を動かしながら情報交換ができるような環境を整えたいと思っています。

実際、その通りでした。「成熟した都市」だけに、商売上は競合も多く、正直に申し上げて決して楽ではありません。また、東北のお客さまは控えめなので、最初は距離の縮め方に気を使わなければいけないと感じました。一方で、目が肥えていってしまうのでクオリティの高いものを求めて吟味してお買い物される方が多いという印象もあります。控えめではありますが皆さまとても優しく、私どもの話をじっくり聞いていただけますので、そのご期待に応えられるよう、日々奮闘しております。

店内は五感を刺激するヒントが満載 商談会で東北の魅力を掘り起こし

「店舗づくりのコンセプト、仙台店の特徴はどんな点にありますか。」

ハンズ全体では「ヒントマーケット」という言葉を使っているのですが、できあいのものだけでなく、お客さま自身がそこから何かを発見できるような、そんな「ヒント」も売る場所でありたいと思っています。

これに加えて仙台店では、「ハンズがあつて良かった」と思っていただけのような身近なお店を目指しています。いつでも欲しいものが置いてあり、五感を刺激するヒントにあふれていて、新しいコトやモノとの出会いに期待しながら、ふらりと寄ってみたいくなるような場所。地元の方ももちろん、仙台

『森』は生きています。人間と共に。

二酸化炭素を酸素に。人間にとって欠かせない酸素を、人間が吐き出した二酸化炭素から作り出す植物たち。この自然のサイクルを、一本の木を、そして森全体を、見守っていかなくては……。そう私たちは考えています。私たちは青葉環境保全です。



より良い環境をめざす
本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)

